

# “有点”“有些”の幾つかの用法について

時 衛国

## 要 約

本研究は“有点”“有些”と形容詞の重ね型や「動詞＋趨向動詞」、四文字の熟語、「動詞＋補語」及びその他の構造との関係について考察したものである。これまでの研究では、二者の動詞や形容詞修飾の用法に関する論考がほとんどであり、二者のフレーズや熟語修飾の意味機能についての論考はあまりないようである。

“有点”“有些”は消極的な評価に多用され、好ましくないことを表わし、「主語＋述語」「動詞述語＋目的語」「動詞＋趨向動詞」「動詞＋補語」などの構造を修飾する他、また、四文字の熟語や慣用語なども修飾することができる。主としてある状態が有している傾向を描写し、その状態に対する消極的な評価を婉曲的に表現することになる。本研究は用例の分析を通して“有点”“有些”の他の程度副詞が有していない意味機能や文法的特徴などを究明することとする。

キーワード：程度副詞 静的描写 マイナスの評価 婉曲的表現

## 1.はじめに

“有点”“有些”<sup>1)</sup>は程度の小ささや量の少なさを表わす程度副詞として、状態性と程度性を含む形容詞や動詞を修飾することができる。また、多く

の程度副詞が修飾できない形容詞や動詞からなるフレーズに対しても修飾することができる。たとえば、

- (1)那个男的留恋地望着柳霞。这时，他的眼神比这一天当中的任何时候都要显得真实和自然些了，甚至有点大胆起来。(张学东〈婚俗二题〉《2003年中国短篇小说精选》P187 长江文艺出版社 2004)
- (2)他像是要找人的样子，有点怯生生的，先是站在我家院门外略张了张，待进不进的。(魏微〈大老郑的女人〉《2003年中国短篇小说精选》P414 长江文艺出版社 2004)
- (3)“你，”林芷一时间有些懵头懵脑的，搞不清这是怎么回事，“你到底什么意思？”(陈染〈离异的人〉《2003年中国短篇小说精选》P170 长江文艺出版社 2004)
- (4)事情有过第一次，就有第二次，渐渐地，蒋丽莉有些把王琦瑶挂在嘴边，动辄便来。(王安忆《长恨歌》上册 P112 作家出版社 1995)

“有点”“有些”は、(1)では「形容詞＋趨向動詞」からなるフレーズ「大胆起来(大胆になってきた)」、(2)では「形容詞＋接尾語」からなるA B B式の重ね型「怯生生(恥かしがるさま)」、(3)では他の表現形式からなるフレーズ「懵头懵脑(ぼんやりしている)」、そして、(4)では「把」構文からなるフレーズ「把王琦瑶挂在嘴边(王琦瑶のことをよく言う)」を修飾し、状態の程度が低かったり動作、行為がある傾向を持っていたりすることを表わしている。しかし、これまでの研究では、この二語の用法についてはあまり考察されていない。

一方、他の程度副詞“太”“极”“非常”“很”“十分”“相当”“特别”“格外”“尤其”“更加”“比较”“颇”“甚”“挺”“怪”“够”などは、これらの

フレーズを修飾することができない。そのために、“有点”“有些”は独自の意味機能を付与されており、他の程度副詞が持っていない文法的特徴を持っているものと考えられる。本研究では修飾語としての“有点”“有些”とその被修飾語との文法的関係について考察し、他の程度副詞と異なるこの二語の意味機能や文法的特徴を明らかにすることとする。

## 2. 先行研究

“有点”“有些”については、程美珍(1988)、马真(1989)、时卫国(1997)・(1998)、张谊生(2004)、谢平(2014)などの研究がある。これらの研究は主として、“有点”と状態性や程度性を含む形容詞や動詞などの関係について考察している。王聡(1993)では“有点”と動結式(本研究でいう「動詞＋補語」という構造に相当)と「動詞述語＋目的語」という構造について記述されている点については評価してもいいが、ただし、“有点”とその他の構造との関係についてはあまり言及されていない<sup>2)</sup>。张谊生(2004)では、「主語＋述語動詞」「動詞＋趨向動詞」「動詞＋補語」「動詞＋目的語」という構造については触れているものの、あまり深く分析されていない(同P 73-78 参照)。时卫国(2011)では“有点”“有些”と形容詞の重ね型との関係について考察されてはいるが、しかし、この二語と「動詞＋趨向動詞」という構造、「動詞＋補語」という構造、「動詞述語＋目的語」という構造及び四文字の熟語などとの関係については考察すべきだったと考えている。

“有点”“有些”は使用頻度の高い程度副詞の一種として、話し言葉にも書き言葉にも用いられ、発話者の客観的状态への評価と描写を表わす。これまでの先行研究では“有点”は状態性、程度性を含む形容詞や動詞などを修飾し、程度の小ささや量の少なさを表わすという点や、同じ程度の小ささや量の少なさを表わし、動作・行為の量をも修飾できる“稍微”“略

微”“多少”などと違っているという点についてはすでに明らかにされている。ただ“有点”“有些”の他の程度副詞には持たれていない意味機能や用法についてはまだ明らかにされてない。“有点”“有些”と「動詞＋趨向動詞」という構造、「動詞＋補語」という構造や四文字の熟語などとの関係を明らかにすることができれば、この二語と他の程度副詞との共通点と相違点が分かってくるのではないかと考えている。そして、個々の程度副詞の用法の違いへの認識や現代中国語における程度評価システムの全容の解明も可能になるのではないかと考えられる。

### 3. 分析

“有点”“有些”はそれぞれ「有十一点」「有十一些」からなる語句であり、その構造は「動詞＋数量詞」のように分析できるが、しかし、程度副詞としては、その中間における「一」はよく省略され、「有点」「有些」と短縮されて表記されるのが普通である<sup>3)</sup>。二語はいずれも程度の小ささを表わすが、“有点”は、ほんの少しあるという意味で、含有量が僅少であるということを示している。それに対し、“有些”は幾つかあるという意味で、含有量が若干あるということを示す。しかし、全体的な視野から見れば、程度が小さく量が少ないという範疇に属している。含有量について言えば、“有点”は“有些”より少なく、語気が軽く、ほんの少しという意味しか強調されないが、“有些”は含有量がたまかではっきりせず、語気も重く、ほんの少ししかないという意味が暗示されるというわけではない。

“有点”“有些”は含有量の多寡や語気の軽重などを示すという点では少し異なっているが、しかし、用法には共通するところを持っている。両語は主として程度性を含む形容詞や動詞を修飾し、また形容詞や動詞からなるフレーズを修飾することもできる。本研究では“有点”“有些”がど

のように形容詞の重ね型や「動詞＋趨向動詞」という構造、「動詞＋補語」という構造及び四文字の熟語などに関わるのかについて考察することとする。

### 3. 1. 形容詞の重ね型との関わり

《現代汉语八百词》(1984) では形容詞の重ね型について、次の七つの種類が挙げられている。

- ① A A 式: 红红的(赤々とした)、白白的(白い)
- ② A B B 式: 红通通的(真っ赤だ(な))、白刷刷的(非常に白い)
- ③ A B C 式: 酸不唧的(少し酸っぱい)、甜不叽的(少し甘い)
- ④ A X Y Z 式: 白不吡咧的(白っぽい)、黑不溜秋的(黒ずんでいる)
- ⑤ A A B B 式: 干干净净的(とても綺麗だ)、壮壮实实的(がっしりしている)
- ⑥ A 里 A B 式: 糊里糊涂的(愚かだ)、马里马虎的(そそっかしい)
- ⑦ B A B A 式: 笔直笔直的(真っ直ぐだ)、冰凉冰凉的(氷のように冷たい)

そのほか、また A B A B 式の重ね型もある。例えば、“干净”“安静”“舒服”“高兴”はそれぞれ A B A B 式の重ね型として、それぞれ“干净干净”“安静安静”“舒服舒服”“高兴高兴”のように構成される<sup>4)</sup>。

“有点”“有些”は形容詞の A A 式、A B B 式、A B C 式、A X Y Z 式、A A B B 式、A 里 A B 式を修飾することができるが、しかし、A B A B 式と B A B A 式は修飾することができない。

形容詞の A A 式、A B B 式、A B C 式、A X Y Z 式、A A B B 式、A 里 A B 式は構成的にはそれぞれ異なっているが、しかし、相対的な程度性を

含んでいるから、“有点”“有些”と共起することができると考えられる。  
例えば、

(5)韩丁今晚的举动、言语都有点怪怪的。(海岩《拿什么拯救你 我的爱人》P207 作家出版社 2001)

(6)小阁楼里漆黑，拉开窗帘，胡同里的灯光便薄薄地透进来，带点金色的。小梦脑子有些晕乎乎的，全身很热，有点发烫。(柳营〈阁楼〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P77 漓江出版社 2004)

(7)这个馒头{有点/有些}酸不唧的。

(8)苏苏咕的一笑，差点把嘴里的咖啡喷溅出来。对羊羊说：“这是我的外甥。有点傻不愣怔的。”(肖元生〈去了一层皮〉《人民文学》2000 年第 12 期 P50)

(9)“你，”林芷一时间有些懵头懵脑的，搞不清这是怎么回事，“你到底什么意思？”(陈染〈离异的人〉《2003 年中国短篇小说精选》P170 长江文艺出版社 2004) <=(3)>

(10)虽是很随意地走，但每次上街都要去服装城的，服装城才是最主要的目的地。进了服装城以后，人还是有些恍恍惚惚的，心中总不在自己身上，想定也定不下来。(柳营〈阁楼〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P71 漓江出版社 2004)

(5)は A A 式<sup>5)</sup>、(6)は A B B 式、(7)は A B C 式、(8)は A X Y Z 式、(9)は A A B B 式、そして、(10)は A 里 A B 式である。この中で、“恍恍惚惚”“飘飘忽忽”“罗罗嗦嗦”“迷迷糊糊”“松松垮垮”は A A B B 式として、A B 式から拡張されてきたものと思われる。ところが、“嘻嘻哈哈”“叽叽喳喳”“洋洋洒洒”“鬼鬼神神”などは、“嘻哈”“叽喳”“洋洒”“鬼神”な

どとは言えないところから考えて、A B式を持たないものと考えられる。これらの形容詞の重ね型は、マイナス的な意味を有しており、好ましくないことを表わすので、“有点”“有些”によって修飾されることができるといふ点において共通している。

一方、プラス的な意味を有し、好ましいことを表わす形容詞の重ね型は修飾されることができない。なぜかという、マイナス的な意味を有する形容詞(原型)はそれ自体に低い程度性を含んでいるので、様々なレベルの程度修飾を受け入れることができるのに対し、プラス的な意味を有する形容詞(原型)はそれ自体に高い程度性を含んでいるので、高い程度性を表わす程度副詞の程度修飾を受け入れることができるが、低い程度性を表わす程度副詞の程度修飾を受け入れることができないからである。

また、形容詞によっては、A B A B式の重ね型とB A B A式の重ね型も持たれている。“高兴高兴”“舒服舒服”“痛快痛快”“热闹热闹”はそれぞれ、“高兴”“舒服”“痛快”“热闹”のA B A B式であり、そして、“冰凉冰凉”“漆黑漆黑”“通红通红”“雪白雪白”はそれぞれ“冰凉”“漆黑”“通红”“雪白”のB A B A式である。A B A B式の重ね型はプラス的な意味を有する語が殆どであり、試行の意味を含んでいるので、“稍微”“略微”“多少”とは共起することができるが、“有点”“有些”とは共起することはできないのである。一方、B A B A式の重ね型は、その意味にすでに修飾的要素が含まれている。例えば、“冰凉”における“冰”と“漆黑”における“漆”は、それぞれ極限に達する程度を表わしているので、他の程度副詞とも、“有点”“有些”とも共起することができない<sup>6)</sup>。

(11)他望着眼前怡静幽雅、郁郁葱葱的草坡，心里竟有些飘飘忽忽，昏昏然…… (陈染〈离异的人〉《2003年中国短篇小说精选》P172)

长江文艺出版社 2004)

(12)他们居然如同经常见面的熟人老友一样有点嘻嘻哈哈的，平静的语气中带着一丝夸张的甚至虚妄的热情，一股逢场作戏、卖弄风骚的奇怪味道。(陈染〈离异的人〉《2003 年中国短篇小说精选》P166 长江文艺出版社 2004)

(13)许超说完在那边嬉笑，这家伙读书时就有点神神叨叨，想不到当官了还是老样子。(陈家桥〈兄弟〉《人民文学》1998 年第 12 期 P71)

“有点”“有些”はまた「A A + 述語」という構造を修飾することができる。例えば、“昏昏欲睡”“隐隐作痛”“岌岌可危”“惶惶不安”“默默无闻”“载载子立”“洋洋得意”“咄咄逼人”などがそれである。そして、これらの構造はいずれもマイナス的な意味を有している。一方、“欣欣向荣”“彬彬有礼”“落落大方”“蒸蒸日上”などは、プラス的な意味を有しており、それ自体に高い程度性が含まれているので、“有点”“有些”とは共起することができない。

(14)你总不能跟一些满身是老年斑的人一起泡温泉吧。但我经过这只池子的时候，却看见池子里只有一个我在温泉里泡得已经有点儿昏昏欲睡了，给他一问，连忙睁大眼睛。(起子〈细小病毒〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P155 漓江出版社 2004)

(15)穆小旦的厕所，我们家的人就是这样称呼这间厕所的，惊喜之余还有些忐忑不安，害怕邻居们都出来指责这是一家自私自利的人，我们霸占了公共财产当做自己的厕所。(吕不〈如厕记〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P154 漓江出版社 2004)

(16)伍湖声的手指还缠着纱布，十多天过去了，依然还有些隐隐作痛。(张



欣〈有些人你永远不必等〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P257  
漓江出版社 2004)

(17)这几天凡是遇鲍鱼翅有瓜葛、有过节的人，都有点惶惶不可终日，  
先后已经有好几个局级干部被“双轨”了，两大机关的空气顿时非  
比寻常地紧张起来。(张笑天〈章鱼〉《2003 年中国短篇小说精选》  
P283 长江文艺出版社 2004)

(18)\*国家建设{有点/有些}欣欣向荣。

一方、“莘莘学子”“谦谦君子”“巍巍泰山”“浩浩长江”“袞袞诸公”な  
どの構造は、「AA＋名詞」からなっており、上述の「AA＋述語」という構  
造とは異なり、AAの後には名詞が来ているため、“\*有点莘莘学子”  
“\*有些谦谦君子”“\*有点巍巍泰山”“\*有些浩浩长江”“\*有些袞袞诸公”  
などのように、“有点”“有些”とは共起することができない。

したがって、“有点”“有些”は形容詞の重ね型を修飾できるとはいえ、  
すべての形容詞の重ね型を修飾することができるというわけではない。一  
方、趨向動詞と共起できる形容詞の重ね型は、相対的な状態性と程度性を  
備えたマイナス的な意味を有するものでなくてはならない。プラス的な意  
味を有する形容詞の重ね型は修飾される対象とはならない。また、“\*有点  
莘莘学子”“\*有些谦谦君子”などのように名詞が含まれている構造も修飾  
されることはない。

### 3. 2. 「動詞/形容詞＋趨向動詞」の場合

この構造はその意味により、さらに「動詞/形容詞＋起来/下来」という構  
造と「動詞＋得＋趨向動詞」という構造との二つに分けることができる。前  
者はある状態が現れ始めていることを表わし、状態の変化を強調するのに

用いられる。一方、後者は実現の困難な状態を表わし、好ましくない事象を強調することになる。

### 3. 2. 1. 「動詞/形容詞+起来/下来」

動詞や形容詞は趨向動詞“下来”“起来”と共起し、ある状態が変化したり発生したりすることを表わす<sup>7)</sup>。例えば、“冷静下来”“放松下来”“安静下来”“平静下来”“安定下来”“稳定下来”“安顿下来”はいずれも、状態の変化を表わすものであるが、一方、“不好意思起来”“轻松起来”“窘迫起来”“不解起来”“自然起来”“不自然起来”“大胆起来”“高兴起来”“不高兴起来”“感伤起来”“老实起来”“不老实起来”“认真起来”“不认真起来”“严肃起来”“不严肃起来”はいずれも状態の発生を表わすものであると考えられる。これらの“下来”“起来”から構成された動詞フレーズや形容詞フレーズは、程度性を含んでいるため、“有点”“有些”と共起することができる。たとえば、

(19)酒吧的环境不错，李炜也比较会说话，坐了不到半个小时，小梦有些放松下来，与整个酒吧的气氛慢慢融为一体了。(柳营〈阁楼〉《2003中国年度最佳中篇小说》下卷 P66 年漓江出版社 2004)

(20)他脸红了，有些不好意思起来。(梁晓声《雪城》上册 P269 北京出版社北京十月文艺出版社 1996)

(21)这种沉默是她那番话所造成的，她有些窘迫起来，她又笑了笑，笑得很不自然。(梁晓声《雪城》上册 P18 北京出版社北京十月文艺出版社 1996)

(22)我从什么时候起开始爱胡思乱想了呢？他对自己有些不解起来。(梁晓声《雪城》上册 P227 北京出版社北京十月文艺出版社 1996)

(23)他们离开干训队的营房已经很远很远了，他们互相看了一眼，神态都有些不自然起来。(梁晓声《雪城》上册 P82 北京出版社北京十月文艺出版社 1996)

(24)那个男的留恋地望着柳霞。这时，他的眼神比这一天当中的任何時候要显得真实和自然些了，甚至有点大胆起来。(张学东《婚俗二题》《2003 年中国短篇小说精选》P187 长江文艺出版社 1996)

“冷静”“平静”“安静”“平稳”“安定”“稳定”“舒服”“安顿”“高兴”“轻松”などの形容詞は、プラス的な意味を有するので、“有点”“有些”と共起することができない。しかし、“下来”“起来”などの趨向動詞と結び付いてフレーズになった場合、フレーズ全体は状態の変化や状態の発生などを表わすことになり、“下来”“起来”との共起によって、そのプラス的な意味が弱められてしまい、ある状態が現れ始めていることを表わすことになる。

たとえば、“安定下来”は不安定な状態から安定した状態に変わり、そして、“高兴起来”は不快の感情から快の感情になることを表わす。“有点”“有些”はこれらのフレーズを修飾するに当たって、ある状態が発話者が捉えた時点において変化していることを表わす。この種類のプラス的な意味を有する形容詞は、“非常安静”“十分稳定”のように高い程度性を表わす程度副詞とは共起することができるが、しかし、“下来”“起来”などの趨向動詞と結び付いてフレーズになった場合は、それらと共起することができなくなる。例えば、“\*非常安静下来”“\*十分稳定起来”などがそれである。というのは、高い程度性を表わす程度副詞は状態の変化を表わすことができないのに対し、“有点”“有些”は状態の変化を表わすことができるからである。

### 3. 2. 2. 「動詞+得+趨向動詞」

「動詞+得+趨向動詞」の肯定形式は、主として「動詞+得+(过来/過去/下去/下来/进去/进来)」であるが、その否定形式は「動詞+不+(过来/過去/下去/下来/进去/进来)」である。そして、その肯定形式はそれ自体に高い程度性を含んでいるので、“有点”“有些”とは共起することができないが、しかし、その否定形式は低い程度性を含んでいるので、共起することができる。例えば、

#### \* 肯定形式

说得过去(筋道が立つ)

交待得过去(話の筋が通る)

看得下去(見続けことができる)

撐得下去(維持できる)

維持得下去(維持できる)

批得下来(許可が下りる)

背得下来(暗唱できる)

顾得过来(気配りをしてしまう)

想得出来(予想できる)

想得起来(思い出せる)

拿得起来(仕事ができる)

背得起来(覚える)

扛得起来(担える)

放得上去((上に)置ける)

看得过来(見られる)

#### ○ 否定形式

说不过去(筋道が立たない)

交待不过去(話の筋が通らない)

看不下去(見続けることができない)

撐不下去(維持できない)

维持不下去(維持できない)

批不下来(許可が下りない)

背不下来(暗唱できない)

顾不过来(気配りもしきれない)

想不到来(予想できない)

想不起来(思い出せない)

拿不起来(仕事ができない)

背不起来(覚えられない)

扛不起来(担えない)

放不上去((上に)置けない)

看不过来(見られない)

豁得出去(捨て身になる)	豁不出去(捨て身になれない)
挺得过去(持ち堪えられる)	挺不过去(持ち堪えられない)
说得出来(よくも言えたものだ)	说不出来(～は言えない)
做得出来(できる)	做不出来(できない)
听得出来(聞き分けられる)	听不出来(聞き分けられない)
听得下去(聞き取れる)	听不下去(聞き取れない)
唱得出来(歌える)	唱不出来(歌えない)
唱得下去(歌える)	唱不下去(歌えない)
塞得进去(詰められる)	塞不进去(詰められない)
挤得进来(押し込める)	挤不进来(押し込められない)
压得下来(押えられる)	压不下来(押えられない)
压得下去(押えられる)	压不下去(押えられない)
停得下来(止められる)	停不下来(止められない)
吃得下去(食べられる)	吃不下去(食べられない)
熬得下去(辛抱して過ごせる)	熬不下去(辛抱して過ごせない)
熬得过来(耐え抜ける)	熬不过来(耐え抜けられない)
熬得过去(堪えきれる)	熬不过去(堪えきれない)

「動詞＋得＋趨向動詞」という構造の肯定形式は、それ自体に高い程度性が含まれているので、“有点”“有些”と共起することができない。例えば、“说得过去”は肯定形式であるが、それ自体に高い程度性が含まれているから、“有点”“有些”と共起することができず、“有点说得过去”“有些说得过去”などとは言えない。また変化を表わす場合も共起できない。たとえば、“??有点说得过去了”“??有些交待得过去了”“??有点看得下去了”“??有些看得下去了”などの言い方はしない。つまり、「動詞＋得＋趨向

動詞」という構造の肯定形式はプラス的な意味を表わし、それ自体には極限に達する程度性を有しているため、“有点”“有些”だけでなく、その他の程度副詞とも共起することができない。

一方、「動詞＋得＋趨向動詞」という構造の否定形式は、マイナス的な意味を表わし、消極的な評価に用いられ、その他の程度副詞とは共起しにくい。しかし、“有点”“有些”とは共起することができる。

(25)他说，我是桃花村的。小老板有点反应不过来，眼睛一眨一眨地盯着他。(北北〈寻找妻子苦菜花〉《2003年中国年度最佳短篇小说》上卷 P14 漓江出版社 2004)

(26)屋子里便静着，气氛沉沉的，有些喘不过气来。(阙迪伟〈故事〉《人民文学》1997年第12期 P35)

(27)这苦衷不仅是因为自己，还为了对方，是含了些善解和同情的，只是自己的利益要紧，就有些顾不过来了。(王安忆《长恨歌》上册 P189 作家出版社 1995)

(28)王琦瑶有些看不下去，只得代薇薇向小林提些问题，有哪些是厄月，回答得如何，等等。(王安忆《长恨歌》上册 P294 作家出版社 1995)

(29)外婆有点想不出那般的好是哪般的好，她见的最繁闹的景色便是白兰花。(王安忆《长恨歌》上册 P133 作家出版社 1995)

「動詞＋得＋趨向動詞」という構造の否定形式は、“有点”“有些”の程度修飾を受け入れることができるが、しかし、その他の程度副詞の程度修飾は受け入れることができないということである。例えば、“\*太反应不过来” “\*非常喘不过气来” “\*十分供应不上” “\*很看不下去”などの言い方は成立しない。この構造による否定形式は、好ましくないことを表現して消極

的な評価を表わしている。つまり微小な程度修飾しか受け入れることができないう文法的特徴を持っていると考えられる。そして、“有点”“有些”が共起できるのは、この二語の好ましくない事象がそれほどはっきりしてないということを婉曲的に表現できるからである。

### 3. 3. 四文字の熟語との関わり

多くの四文字の熟語は状態性と程度性を含んでいるので、“有点”“有些”と共起することができる<sup>8)</sup>。たとえば、“怒不可遏”“言不由衷”“没滋没味”“夸大其词”“手足无措”“杂乱无章”“语无伦次”“狼吞虎咽”“气急败坏”“始料不及”“无精打彩”“提心吊胆”“放任自流”“大惊小怪”“心不在焉”“言过其实”“欲擒故纵”“轻描淡写”“胡思乱想”“怅然若失”“老态龙钟”“不着边际”“狗屁不通”などは、いずれも“有点”“有些”によって修飾することができる。

(30)冬梅说丁哥你现在在哪儿？你方便吗？我想见你！一听她的声音，丁东一时间便有点怒不可遏。(席建蜀〈一剪梅〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P312 漓江出版社 2004)

(31)妻子说，他不干更好，让他走。再不走也得把店给你搅和黄了。我觉得妻子有点夸大其词。(荆永鸣〈北京候鸟〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P94 漓江出版社 2004)

(32)中午的饭有些没滋没味。三个人要了萝卜糕、猪血肉丸粥、春卷、牛肉拉肠和一碟油菜，吃了一些就开始发呆。三个中年女人，各怀各的心事。(起子〈细小病毒〉《2003 中国年度最佳中篇小说》下卷 P157 漓江出版社 2004)

(33)方欣吃了一惊，有些手足无措，她从没见过这情形，特别是没见过

她的老板发生这种情形。(裘山山〈春天的一个夜晚〉《2003年中国短篇小说精选》P365 长江文艺出版社 2004)

(34)一天傍晚，扣扣同样倚在那棵杏树下发呆，将黄未黄的杏子散发出的气味让她迷醉，她不由自主地靠在杏树上，微微闭上眼睛，有点放任自流。(郭文斌〈雨水〉《2003年中国短篇小说精选》P461 长江文艺出版社 2004)

“有点”“有些”はこのような四文字の熟語を修飾する時は、ある状態に著しい傾向があることを婉曲的に表わすことになる。たとえば、(30)は怒りを禁じられないという心境、そして、(31)は誇張的な状態を表わす。“有点”“有些”は描写性を有しているため、その傾向を婉曲的に表現することができる。しかし、その他の程度副詞は、“\*十分心不在焉”“\*非常狼吞虎咽”“\*很无动于衷”“\*特别语无伦次”などのように、この種類の四文字の熟語を修飾することができない。

このような四文字の熟語は、それ全体で一種の状態を表わし、それぞれ構成的には異なっている。たとえば、“心不在焉”“手足无措”“语无伦次”は「主語＋述語」という構造、“没滋没味”“狼吞虎咽”“提心吊胆”などは対等の関係を持つ並立構造、そして、“始料不及”“放任自流”“言过其实”などは「動詞＋補語/目的語」という構造である。“有点”“有些”はある状態を婉曲的に形容することができるので、共起することができるのに対し、その他の程度副詞はある状態を婉曲的に形容することができないので、これらの四文字の熟語とは共起することができない。言い換えれば、これらの四文字の熟語は普通の形容詞と異なっていて、状態性と程度性を含んではいるが、構成が複雑であるので、その他の程度副詞の程度修飾を受け入れることができないのである。



反対に言うと、その他の程度副詞は構成が簡単な形容詞や動詞<sup>9)</sup>を修飾できるだけにとどまり、形容詞や動詞からなる構成の複雑な熟語を修飾することができない。それに対し、“有点”“有些”は、構成の簡単な形容詞や動詞であっても、構成の複雑な形容詞や動詞であっても、状態性と程度性が含まれていれば、それらを修飾することができる。この点ではその他の程度副詞とは異なっている。ここから考えれば、“有点”“有些”は他の程度副詞とは共通点も相違点も持っている。他の程度副詞は四文字の熟語を修飾することができないのに対し、“有点”“有些”は四文字の熟語を修飾することができる。これは“有点”“有些”が他の程度副詞とは異なるところである。それで、“有点”“有些”は個別的な形容詞や動詞だけでなく、状態性と程度性を含んだ四文字の熟語に対しても修飾することができるという、独特な文法的機能を付与されていると考えられる。

### 3. 4. 「動詞＋補語」

“有点”“有些”は「動詞＋補語」という構造を修飾することができる。「動詞＋補語」という構造は「動詞＋趨向動詞」という構造とは異なっている。「動詞＋趨向動詞」という構造はそれ自体に移動の意味が含まれており、高い程度性を表わしていて、構成的に結合度が高いために、“有点”“有些”以外の様々な程度修飾を受け入れることができない。しかし、「動詞＋補語」という構造は相対的な状態性と程度性を含んでいるため、程度修飾を受け入れることができる。

「動詞＋補語」という構造の肯定形式と否定形式は次の通りである。

他の程度副詞と共起できるかどうかという観点から分類すれば、「動詞＋補語」という構造はさらに、他の程度副詞と共起できるもの(A)と他の程度副詞とできないもの(B)とに分類することができる。程度副詞と共起で

きるもの(A)は、形容詞は補語に立つが、動詞は補語に立たない。それに対し、程度副詞と共起できないもの(B)は動詞は補語に立ち、形容詞は補語に立たない。

△肯定形式

- A、说得清楚(はっきり言える)  
说得明白(わかり易く言う)  
说得透彻(はっきり言う)  
分得清楚(はっきり分けられる)  
听得清楚(よく聞こえる)  
说得好(よく言う)  
说得好(よく言う)  
做得好(よくできる)  
想得好(よく考える)
- B、拿得出手(出せる)  
想得通(納得できる)  
想得开(あきらめがよい)  
看得见(見られる)  
拦得住(止められる)  
吃得开(受けがよい)  
挂得住(掛けられる)  
靠得住(頼りになる)  
卡得住(挟まる)  
听得懂(聞いて分かる)  
说得了(話せる)

○否定形式

- 说不清楚(はっきり言えない)  
说不明白(わかり易く言えない)  
说不透彻(はっきり言えない)  
分不清楚(はっきり分けられぬ)  
听不清楚(よく聞こえない)  
说不好(よく言えない)  
说不好(よく言えない)  
做不好(よくできない)  
想不好(よく考えない)
- 拿不出手(出せない)  
想不通(納得がいかない)  
想不开(あきらめがよくない)  
看不见(見られない)  
拦不住(止められない)  
吃不开(受けがよくない)  
挂不住(掛けられない)  
靠不住(頼りにならない)  
卡不住(挟まらない)  
听不懂(聞いて分からない)  
说不了(話せない)

受得了(耐えられる)	受不了(耐えられない)
走得动(歩ける)	走不动(歩けない)
搬得动(運べる)	搬不动(運べない)
请得动(呼べる)	请不动(呼べない)
供应得上(供給できる)	供应不上(供給できない)
算得上(～と言える)	算不上(～とは言えない)
看得上(気に入る)	看不上(気に入らない)
用得上(役に立つ)	用不上(役に立たない)
赶得上(間に合う)	赶不上(間に合わない)
比得上(比べられる)	比不上(比べられない)
买得起(買える)	买不起(買えない)
看得起(尊敬する)	看不起(見下げる)
对得起(申し訳が立つ)	对不起(申し訳が立たない)
放得下(置ける)	放不下(置けない)
合得来(気が合う)	合不来(気が合わない)

(35)程先生虽是有些招架不住，可也心领她的好意，并不见怪。(王安忆  
《长恨歌》上册 P237 作家出版社 1995)

(36)这话是宽大秀的心。大秀却听出了事情的严重，吓坏了，泪水汪汪的。挺了个大肚子抖抖索索就有点支撑不住。(阙迪伟〈故事〉《人民文学》1997年第12期 P43)

(37)吃了几次饭，冯可娜终于有些顶不住了。她说，不要去那么大的地方，浪费，找个随便一点的，只要安静就行。(陈然〈恋爱的王经理〉《2003年中国短篇小说精选》P513 长江文艺出版社 2004)

(38)袁九斤因为不能跪，只好面对城墙跪在哪里。其实他醉得坐都有点

- 坐不住了，头昏脑胀，连眼漆黑，只听“叭”的一声枪响，他就趴倒了。(马烽〈袁九斤的故事〉《人民文学》1997年第11期P14)
- (39)午后总是倦怠的，有些提不起劲，都是歪着的。(王安忆《长恨歌》上册P78作家出版社1995)
- (40)站在至高点上，它们全都连成一片，无边无际的，东南西北有些分不清。(王安忆《长恨歌》上册P5作家出版社1995)
- (41)如今的村长还跟城里人一样时兴握手，若是村长接过礼袋，来跟她我一个手，她这只伸不直的手倒是有些对不起村长了，所以，她才决定要倒腾一下。(野莽〈赔人〉《2003中国年度最佳短篇小说》P232漓江出版社2004)

Aの場合は、「動詞＋補語」という構造における補語の前に修飾語を差し入れることができる。例えば、“说得很清楚”“说得非常明白”“说得相当透彻”“分得十分清楚”などの言い方はよく行なわれる。即ち、補語の部分は修飾語としての程度副詞を入れることができるということである。この点は3.2.2.における「動詞＋得＋趨向動詞」という構造と区別することができる。「動詞＋補語」という構造全体に状態性と程度性が含まれていると考えられるが、しかし、構成的には動作・行為を表わす動詞が先行しているので、高い程度性を表わす程度副詞はその構造全体とは共起することができない。例えば、“\*很说得清楚”“\*非常说得明白”“\*相当说得透彻”“\*十分分得清楚”などがそれである。“很”“非常”“相当”“十分”などの程度副詞は、程度性しか含まれておらず、動作・行為に含まれる量性を含んでいないから、“\*很说”“\*非常说”“\*相当说”“\*十分分”などのように、直接この種類の動詞を修飾することができない。

一方、「動詞＋補語」という構造は、高い程度性を表わす程度副詞とは共

起することができないが、しかし、低い程度性を表わす程度副詞とは共起することができる。例えば、“稍微说得清楚点儿”“略微说得明白点儿”“多少说得透彻点儿”などの言い方は成立する。ところが、“有点”“有些”はそのままで、“??有点说得清楚”“??有点说得明白”“??有些说得透彻”“??有些分得清楚”のように、その構造の肯定形式を修飾しにくい。そして、状態の変化を表わす場合は“有点”“有些”は“有点说得清楚了”“有点说得明白了”“有些说得透彻了”“有些分得清楚了”などのように、共起することができるようになる。

「動詞＋補語」の否定形式は、消極的な評価に用いられるから、“有点”“有些”の程度修飾を受け入れることができる。“有点”“有些”は好ましくないことを描写する意味機能を持っている。即ち、この二語は表わされる程度性は低いものの、消極的な評価にふさわしく、好ましくない状態や動作に対しては鮮明な描写性を有しているということである。そして、“稍微”“略微”“多少”は“有点”“有些”とは同じ低い程度性を表わす程度副詞であるが、しかし、主として消極的な評価にはあまり使われず、積極的な評価に多用されることもあり、鮮明な描写性を付与されていないので、“\*稍微说得不清楚点儿”“\*略微说得不明白点儿”“\*多少说得不透彻点儿”などのように共起することができない<sup>10)</sup>。

“有点”“有些”は低い程度性を表わすと同時に、消極的な評価にふさわしく、ある著しい傾向を婉曲的に表わすことになる。この点では“稍微”“略微”“多少”などと大きく異なっていると言える。

### 3. 5. 「動詞述語＋目的語」「主語＋動詞述語」等

“有点”“有些”は能願動詞＋動詞からなる動詞フレーズやセンテンスと「動詞述語＋目的語」という構造を修飾することができる。たとえば、

- (42)但是正是“非典”流行的日子，我看见好些人都戴着口罩，口罩和币值的空隙还用夹子夹着。我有点想和他们讨论关于冰冰的事情。但一双双口罩上的眼睛都是无精打采的。(起子〈细小病毒〉《2003中国年度最佳中篇小说》下卷 P163 漓江出版社 2004)
- (43)即使是晚上的灯光迷蒙，但还是看得出男人的脸因为热水的冲击而显得无比享受。我有点想跳下去。(起子〈细小病毒〉《2003中国年度最佳中篇小说》下卷 P152 漓江出版社 2004)
- (44)走到楼外，身体失去了楼梯扶栏的支撑，有些不敢再往前迈动脚步了。(梁晓声《雪城》上册 P87 北京出版社北京十月文艺出版社 1996)
- (45)他脸上开始有了笑容，话仍不多，只道：“客气什么？”他也想多说几句，舌头却有些不听使唤了。(王跃文〈梅次记事〉《当代》2001年第5期 P18)

(42)(43)における“想”と(44)における“不敢”は能願動詞であり、(45)における“不听使唤”は“不听+使唤”からなる「動詞+目的語」という構造である。(42)(43)の場合は、“很”“非常”“特别”などの程度副詞に置き換えることができる。たとえば、“很想和他们讨论关于冰冰的事情”“舌头却很不听使唤了”“非常想和他们讨论关于冰冰的事情”“舌头却特别不听使唤”などがそれである。(44)の場合は他の程度副詞に置き換えることができない。たとえば、“\*很不敢再往前迈动脚步了”“\*非常不敢再往前迈动脚步了”“\*特别不敢再往前迈动脚步了”などは言うことができない。

- (46)坐在车头的朋友和司机吵了起来，是为了走哪座高架桥的事情。吵得我突然觉得有些形势不对。(起子〈细小病毒〉《2003中国年度最佳中篇小说》下卷 P157 漓江出版社 2004)

- (47)论起来，王琦瑶似有些占了便宜王二拔锤儿自知没理，什么也没说，却总觉得心里发堵。吃饭的时候，就有点摔碟子摔碗儿。(荆永鸣〈荆永鸣小说二题〉《2003 中国年度最佳短篇小说》P209 漓江出版社 2004)
- (48)事情有过第一次，就有第二次，渐渐地，蒋丽莉有些把王琦瑶挂在嘴边，动辄便来。(王安忆《长恨歌》上册 P112 作家出版社 1995)
- (49)王二把锤儿自知没理，什么也没说，却总觉得心里发堵。吃饭的时候，就有点摔碟子摔碗儿。(荆永鸣〈荆永鸣小说二题〉《2003 中国年度最佳短篇小说》P209 漓江出版社 2004)
- (50)老全的赌气还转化到另一方面，他想加紧在年底前争取多破一两个案子。这样老全工作起来就有点没白天没黑夜，将原来久攻不破搁置起来的那些案件的线头，重新拎出来一个线头一个线头往前解。(王芸〈日近黄昏〉《2003 中国年度最佳短篇小说》P425 漓江出版社 2004)
- (51)他从家里找到一把镰刀，拆下木柄挂在腰上试一试，有点像一把刀。(苏童〈骑兵〉《2003 年中国短篇小说精选》P111 长江文艺出版社 2004)

“有点”“有些”は「主語＋述語」という構造と“把”からなる動詞フレーズと「動詞＋目的語」という構造を修飾することができる。しかし、“很”“非常”“十分”などの程度副詞はそれらの構造を修飾することができない。たとえば、“\*很形势不对”“\*非常占了便宜卖乖”“\*十分把王琦瑶挂在嘴边”“\*相当摔盘子摔碗”“\*极其没白天没黑夜”などがそれである。

ところが、“特别”は“把”からなる動詞フレーズを修飾することができるが、ただ「主語＋動詞述語」という構造と「動詞述語＋目的語」という構

造は修飾することができない。例を挙げると、“特別把王琦瑶挂在嘴边”は、自然な表現として成立するが、しかし、“\*特别形势不对”“\*特别占了便宜卖乖”“\*特别摔盘子摔碗”“\*特别没白天没黑夜”などは自然な表現とは言えない。つまり、“特别”は“把”からなる動詞フレーズだけを修飾し、その他の構造を修飾することができない。

“有点”“有些”はある状態や動作によって著しい傾向を表現できるため、「主語＋動詞述語」という構造と“把”からなる動詞フレーズと「動詞述語＋目的語」という構造を修飾することができる。そして、これらの構造は、どのような文法的構造を有しているにせよ、その状態や動作に著しい傾向があるので、“有点”“有些”によって修飾されることができる。

一方、他の程度副詞も、微量を表わす“稍微”“略微”“多少”などもこの種類の構造を修飾することができない。たとえば、“\*稍微形式不对”“\*略微占了便宜卖乖”“\*多少把王琦瑶挂在嘴边”“\*稍微摔盘子摔碗儿”“\*略微没白天没黑夜”などの言い方はしない。しかしながら、“稍微”“略微”“多少”は“有点”“有些”と共起することによって、“稍微有点”“略微有点”“多少有些”の形式で“稍微有点形式不对”“略微有点占了便宜卖乖”“多少有些把王琦瑶挂在嘴边”“稍微有点摔盘子摔碗儿”“略微有些没白天没黑夜”のように、この種類の構造を修飾することができるようになる。また、他の程度副詞は単独ではこの種類の構造を修飾できないものの、“有点”“有些”と共起すれば、“颇有点占了便宜卖乖”“太有点没白天没黑夜”“更有点摔盘子摔碗儿”のように、修飾することができるようになる。ここから考えると、“有点”“有些”はある著しい傾向を婉曲的に形容することができるだけでなく、さらには複合的な修飾構造も作ることができるので、他の程度副詞が持っていない強い意味機能を持っているものと考えられる。



#### 4. まとめ

“有点”“有些”は相対的な状態性と程度性を含む形容詞や動詞を修飾することができるという点では、他の程度副詞と共通しているが、しかし、相対的な状態性と程度性を含まない形容詞や動詞及びさまざまなフレーズ・熟語などを修飾することもできるという点では、それらと異なっている。

“有点”“有些”は相対的な状態性や程度性を含まない形容詞や動詞は修飾できないが、しかし、形容詞や動詞からなるさまざまなフレーズや構造を修飾し、状態や動作が著しい傾向を有していることを端的に表現することができる。それで、他の程度副詞には持たれていない独特な文法的機能が付与されており、ある状態や動作に見られる著しい傾向を描写したり形容したりすることができると考えられる。

“有点”“有些”は「主語＋動詞述語」「動詞述語＋目的語」「動詞＋趨向動詞」「動詞＋補語」といった構造の否定形式を修飾することができることから、少量の意味を表わすこともあり、好ましくない状態や動作を描写し、マイナス的評価に用いられるという文法的性格があると言える。つまり、この二語はマイナス的評価の文脈に多用され、もっぱら好ましくないことを表わすことになるので、プラス的評価の文脈には用いることができず、好ましい内容を表わすことができないということになる。そのため、他の程度副詞とも少量を表わす“稍微”“略微”“多少”とも区別することができる。

## 注

- 1)本研究では程度副詞としての「有点」「有些」を考察の対象とし、「有一点」「有一些」という動詞＋数量詞構造を考察の対象としないこととする。
- 2)王聡(1993)の記述については、具体的に述べる時にその都度取り上げることとする。ここではごく簡単に紹介するだけにとどめる。
- 3)もちろん、「有点」「有些」は「有一点儿」「有点儿」「有一些」のように用いられることもある。本研究では「有点」「有些」と表記する。以下同じ。
- 4)この種類の重ね型は“稍微”“略微”“多少”などの程度副詞によって修飾されるということから、動詞のような働きをもっていると考えられる。しかし、これらの形容詞はA B A B式を取る場合は、動詞のような働きを持っているに過ぎないのである。本研究ではこれらの語を動詞ではなく、形容詞として考えている。
- 5)“有点”とAA式と共起できるという点については謝平(2014)でも言及している。参照されたい。
- 6)“有点”と形容詞の重ね型との関係については時(2011)で詳しく考察している。参照されたい。
- 7)「動詞＋趨向動詞」という構造については、王聡(1993)では取り上げられていない。
- 8)王聡(1993)では「有点儿装腔作势、有点拿腔拿调、有点争风吃醋、有点不拘小节、有点含沙射影、有点大题小作」という作例を挙げて、“有点”が四文字の熟語を修飾することができるという点については指摘されているが、ただし分析は行われていない。
- 9)ここで言う形容詞や動詞とは状態性と程度性を含んだ程度副詞による程度修飾を受け入れることのできる形容詞や動詞のことである。

10) “稍微”“略微”“多少”は動作・行為を修飾するだけの制御性を付与されている。そして、常に量的語句と共起しなくてはならないし、肯定文脈になじむものと思われる。量的語句と共起することもあり、否定文脈には用いられにくい。

## 参考文献

- 安本真弓 2009『現代中国語における可能表現の意味分析—可能補語を中心に』  
白帝社
- 程美珍 1988〈受“有点儿”修饰的词语的褒贬义〉《世界汉语教学》第三期
- 高橋弥守彦 2008「可能表現に用いる能願動詞“能”」『日本語と中国語の可能表現』白帝社
- 马真 1989〈说副词“有点儿”〉《世界汉语教学》第四期
- 吕叔湘主编 1982《现代汉语八百词》商务印书馆
- 史彤嵐 2008『动作行为形状与结果的表达方式研究』好文出版
- 时卫国 1997〈“有点”的意义用法〉《安徽教育学院学报》第四期
- 时卫国 1998〈“有点”与形容词重叠形〉《河北大学学报》第二期
- 時衛国 2011『中国語の程度表現の体系的研究』白帝社
- 王聰 1993〈关于“有点儿”修饰动词结构及其他〉『桜美林大学中国語文学論叢』第十八号
- 谢平 2014『現代中国語の程度表現に関する研究』(博士学位論文)名古屋大学
- 张谊生 2004《现代汉语副词探索》学林出版社

**謝辞:**本研究は 2014 年 11 月 30 日に南山大学で開催された日本中国語学会東海支部例会で口頭発表した内容をもとに加筆修正したものである。この場を借り

て、司会進行役をして下さった世話人の方々及び会場内で質疑や発言をされた方々にお礼を申し上げる。本研究の日本語の表現についてご指導いただいた筆者の大学時代の恩師であり、愛媛大学元教授の菊川國夫先生に対し、心から感謝の意を表する次第である。

## 付録:

有点 + A A 的 / 有些 + A A 的

(\*は“有点”“有些と共起できないという意味である。以下同じ)

矮矮	暗暗	白白	棒棒	薄薄	饱饱	瘪瘪	糙糙
草草	颤颤	长长	潮潮	稠稠	臭臭	纯纯	蠢蠢
粗粗	脆脆	大大	*单单	淡淡	低低	毒毒	短短
多多	方方	肥肥	纷纷	干干	高高	鼓鼓	乖乖
光光	*好好	黑黑	狠狠	红红	厚厚	黄黄	灰灰
活活	尖尖	僵僵	焦焦	紧紧	近近	*净净	纷纷
空空	苦苦	快快	宽宽	辣辣	蓝蓝	烂烂	*老老
冷冷	凉凉	亮亮	绿绿	乱乱	满满	慢慢	美美
闷闷	*猛猛	密密	面面	难难	嫩嫩	*蔫蔫	粘粘
暖暖	胖胖	平平	浅浅	悄悄	青青	轻轻	*全全
热热	软软	*傻傻	深深	生生	湿湿	熟熟	死死
松松	酥酥	*素素	酸酸	碎碎	*烫烫	甜甜	秃秃
歪歪	弯弯	晚晚	旺旺	微微	稳稳	稀稀	细细
咸咸	香香	响响	小小	斜斜	严严	酹酹	*阴阴
硬硬	*油油	圆圆	远远	匀匀	脏脏	早早	窄窄
涨涨	真真	整整	正正	直直	皱皱	重重	*准准

有点+ A B B(的)/有些+ A B B(的)

矮墩墩	暗沉沉	白皑皑	白苍苍	白乎乎	白花花	白晃晃
白净净	白茫茫	白蒙蒙	悲惨惨	悲戚戚	悲切切	碧油油
病歪歪	病恹恹	病怏怏	颤巍巍	颤悠悠	潮乎乎	赤裸裸
赤条条	沉甸甸	稠乎乎	臭乎乎	臭烘烘	喘吁吁	粗墩墩
脆生生	大咧咧	呆愣愣	淡巴巴	毒花花	短出出	短撅撅
短秃秃	恶狠狠	肥墩墩	肥滚滚	肥乎乎	肥囊囊	粉乎乎
粉扑扑	疯颠颠	干巴巴	干瘪瘪	孤单单	孤零零	鼓囊囊
光灿灿	光亮亮	光溜溜	光闪闪	光秃秃	汗淋淋	好端端
好生生	黑惨惨	黑墩墩	黑洞洞	黑乎乎	黑茫茫	黑漆漆
黑酸酸	黑压压	黑黝黝	黑油油	红光光	红乎乎	红扑扑
红通通	红彤彤	红艳艳	厚墩墩	厚实实	滑溜溜	慌乱乱
慌张张	黄澄澄	黄乎乎	灰沉沉	灰乎乎	灰溜溜	灰蒙蒙
活生生	火辣辣	急湍湍	急冲冲	急乎乎	假惺惺	尖溜溜
娇滴滴	娇嫩嫩	金灿灿	金煌煌	金闪闪	紧巴巴	紧梆梆
黑绷绷	紧箍箍	净光光	静悄悄	净悠悠	空荡荡	空洞洞
空旷旷	空落落	苦英英	苦森森	辣乎乎	辣酥酥	蓝英英
蓝莹莹	蓝闪闪	懒散散	懒洋洋	懒乎乎	乐呵呵	乐悠悠
乐滋滋	泪汪汪	冷冰冰	冷清清	冷森森	冷丝丝	冷飕飕
愣磕磕	凉丝丝	凉苏苏	亮光光	凉晶晶	亮堂堂	绿葱葱
绿茸茸	绿茵茵	绿莹莹	绿油油	乱纷纷	乱哄哄	乱乎乎
乱蓬蓬	乱腾腾	乱糟糟	麻酥酥	满当当	满登登	慢腾腾
慢吞吞	慢悠悠	毛糙糙	毛烘烘	毛乎乎	毛茸茸	毛植植
美丝丝	*密麻麻	密匝匝	面乎乎	面团团	明灿灿	明光光
明晃晃	明亮亮	闹哄哄	闹嚷嚷	粘乎乎	怒冲冲	暖烘烘

暖呼呼	暖融融	暖洋洋	胖墩墩	胖乎乎	蓬茸茸	蓬松松
平稳稳	平展展	凄惨惨	凄凉凉	凄切切	气昂昂	气冲冲
气喘喘	气鼓鼓	气哼哼	气乎乎	气囊囊	气吁吁	怯生生
清凌凌	清幽幽	轻悄悄	轻飘飘	清朗朗	穷光光	热滚滚
热辣辣	热烘烘	热乎乎	热腾腾	软乎乎	软溜溜	软绵绵
软囊囊	软塌塌	软不塌	软古囊	臊烘烘	臊乎乎	傻呵呵
傻乎乎	湿乎乎	湿淋淋	湿漉漉	瘦溜溜	水叭叭	水淋淋
水灵灵	水汪汪	顺当当	顺溜溜	死巴巴	死板板	松垮垮
松散散	酸溜溜	甜乎 <small>儿乎儿</small>	甜津津	甜溜溜	甜蜜蜜	甜丝丝
甜滋滋	甜不丝 <small>儿</small>	秃光光	弯曲曲	雾蒙蒙	雾腾腾	文绉绉
稳当当	稳扎扎	稀乎 <small>儿乎儿</small>	稀拉拉	稀溜溜	稀得溜 <small>儿</small>	喜冲冲
喜洋洋	喜滋滋	细溜溜	细条条	咸乎乎	咸津津	香馥馥
香乎 <small>儿乎儿</small>	香喷喷	香扑扑	响当当	笑哈哈	笑呵呵	笑乎乎
笑眯眯	笑嘻嘻	笑吟吟	笑盈盈	血乎乎	血淋淋	兴冲冲
羞答答	虚飘飘	雄赳赳	喧腾腾	眼巴巴	眼睁睁	硬梆梆
硬撅撅	硬朗朗	油光光	油乎乎	油花花	油汪汪	圆滚滚
圆溜溜	晕乎乎	晕乎 <small>儿乎儿</small>	匀溜溜	脏乎乎	贼姑姑	贼溜溜
直瞪瞪	直盯盯	直勾勾	直撅撅	直溜溜	直挑挑	直挺挺
直统统	皱巴巴	醉醺醺				